

11月の 園だより



24年 新潟青陵幼稚園 加藤由美子

「ねえ、これって、イモリ？ヤモリ？」と、青ばら（年長）のA君が友だち数人とヤモリを持って職員室にきました。「これは、おなか赤くないからやもりだね」「へ～、みずは入れたほうがいい？」「ううん、イモリは水の中だけど、ヤモリは陸だから水はいらないよ」「ふ～ん、だからだ！ 友だちがさ、前にみつけたときさ、水入れたら 死んじゃったんだよ、だからなんだ・・・」とA君は前に捕まえたヤモリが死んでしまった訳が分かって、納得できた様子でした。そして「ね、えさは虫だよね？」「そうだね、外遊びの時間になったら探しに行こうね」「うん！ そうだね、カメのいけでまちあわせね～」と保育室に戻った子どもたちでした・・・

そして、外遊びの時間になると「先生！ みんなもうお片付け終わって、よういしているよ」「は～い、私も用意するわね」「カメの池でまちあわせだよ～」こんなふうに誘ってもらって、ありがたいこと！！子どもたちは、同じ興味を持ったり、ちょっとでも一緒に遊んだりするとすぐに仲間に入れてくれるのですよね、相手を受け入れることができる、これは子どもの素晴らしいところです。さて、子どもたちと一緒に虫探し・・・もちろん一生懸命に探します・・・大人が、“遊んでやってる”といった様子（これは子どもを見くびっていること）を見せては、信頼がだいなしですから—— 私、ちいさな蜘蛛を2匹と飛んでいる虫を1匹捕まえて飼育かごに入れ、まだたりないと虫をさがしていたら「食べ物いっぱいだからもういいんじゃない？」とC君の思いやりの言葉をもらいました。男の子たちは飼育ケースに砂を入れ、石を入れ、木の枝を入れ、やもりのために、住み心地のいい場所を作っていましたが、意見の食い違いから、ケンカになってしまうこともありました。

この夏、バッタ、カマキリ、トンボ、かなへびにも、たくさんの虫や生き物たちと出あって、虫を取り合うケンカも経験してきましたが、こうしてみんなで額を寄せ合って、あ～でもないこ～でもないと話し合っ気持を合わせようとしていく姿は、私たち保育者にとって、何とも嬉しい姿です。ケンカをして、葛藤して、トラブルを乗り越えて、友だちとの関係を少しずつ対等の関係へと修正していく子どもたちは、人とかかわる真の力を身につけていくのです。

11月の予定

日	曜	給食	降園時間	行	事
1	木	○	2:00		
2	金	○	2:00		
3	土	/	/	文化の日	
4	日	/	/		
5	月	○	2:00		
6	火	○	2:00		
7	水	×	11:30	新入園児さん保護者会のため、午前保育です。	
8	木	○	2:00		
9	金	○	2:00		
10	土	/	/	第2土曜日	
11	日	/	/		
12	月	○	2:00		
13	火	○	2:00		
14	水	○	2:00		
15	木	○	2:00		
16	金	○	2:00		
17	土	/	/	子育て講座のため自由登園はお休みです。	
18	日	/	/		
19	月	○	2:00		
20	火	○	2:00		
21	水	×	11:30	誕生会です。11月生まれさんの保護者の方、ご一緒にお祝いしましょう	
22	木	×	11:30	青陵幼稚園研修会を行うため午前保育となります。 ご迷惑をおかけいたしますがよろしくお願い致します。	
23	金	/	/	勤労感謝の日	
24	土	/	/	第4土曜日	
25	日	/	/		
26	月	○	2:00		
27	火	○	2:00		
28	水	○	2:00		
29	木	○	2:00		
30	金	○	2:00		